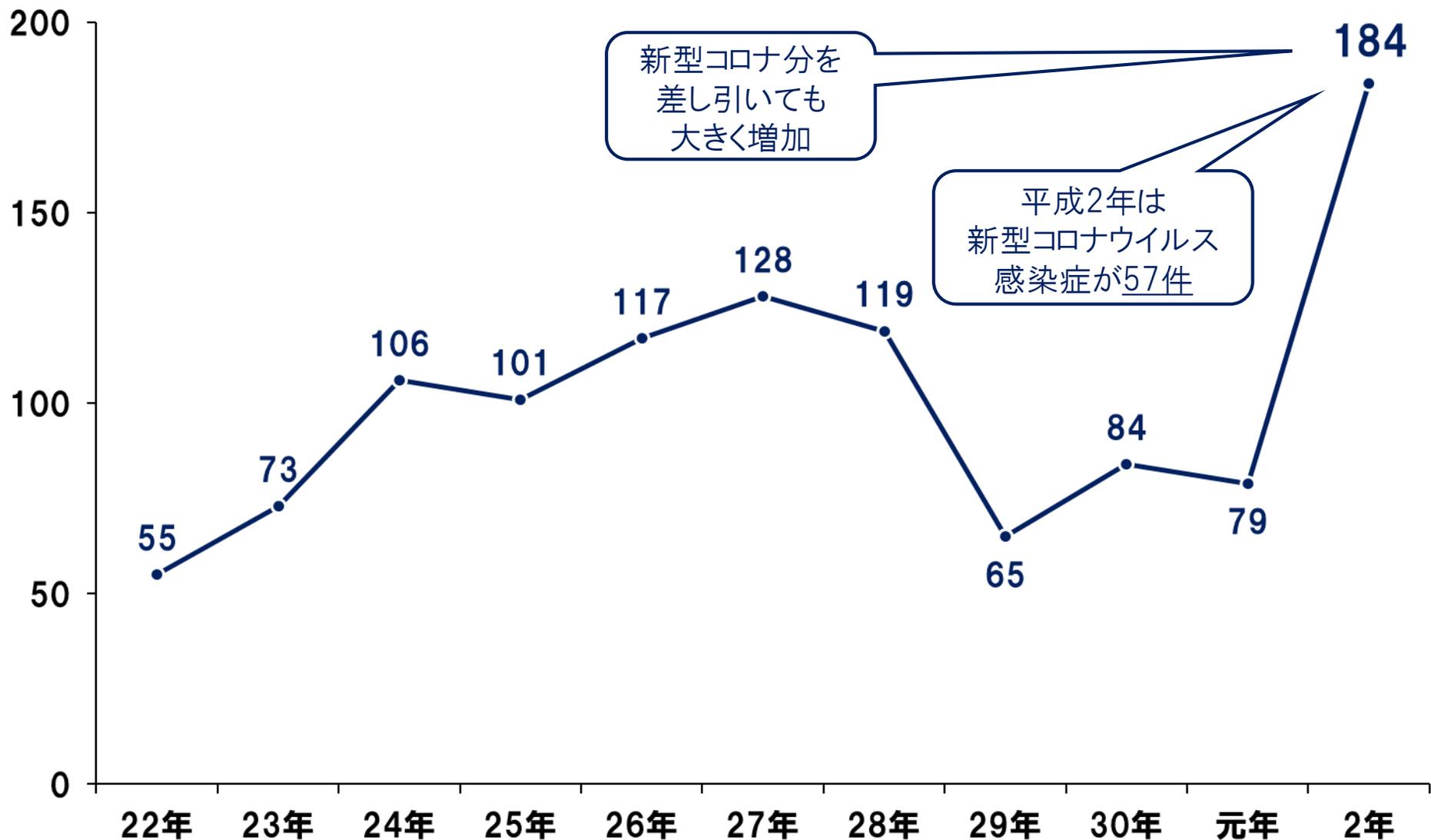
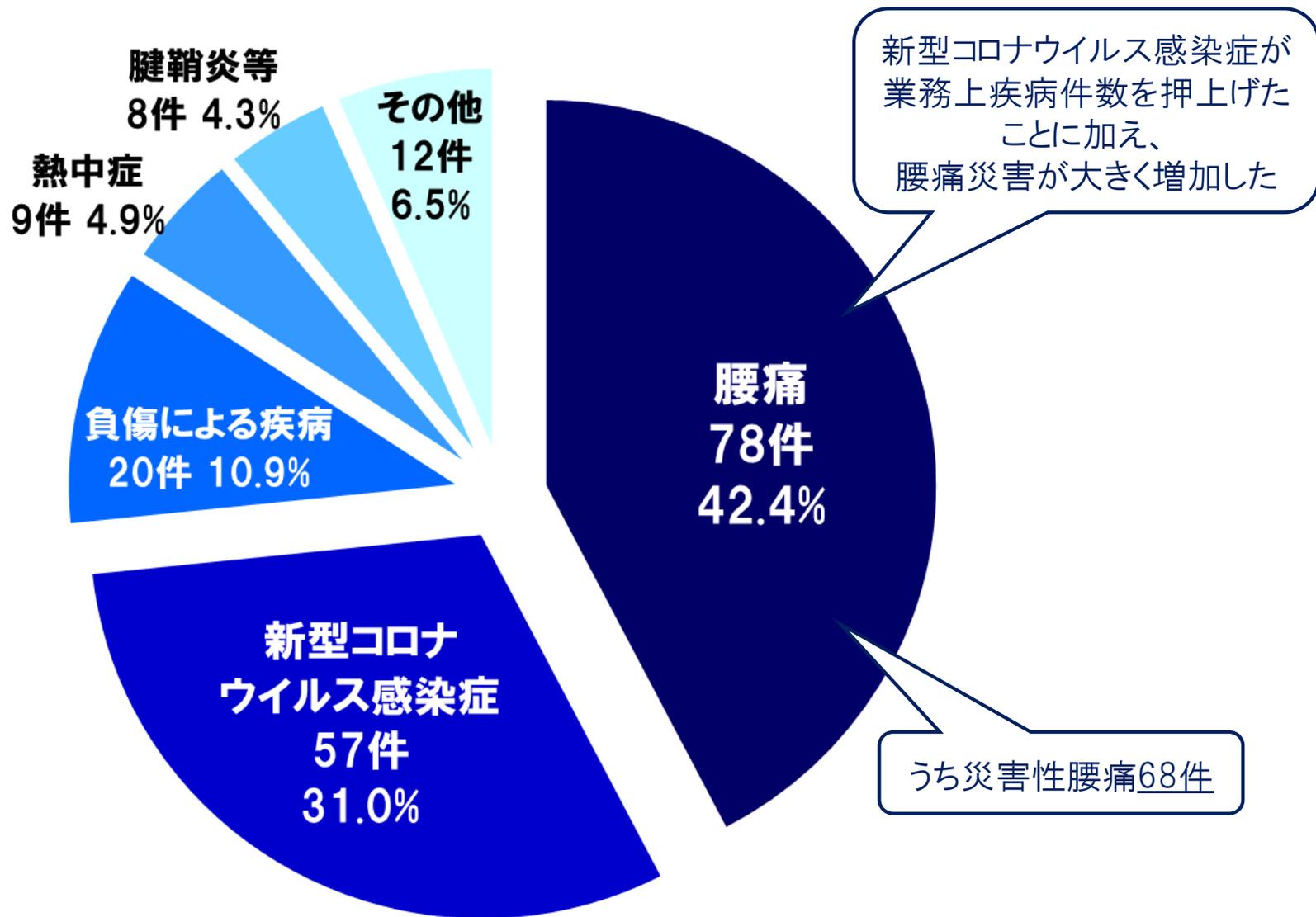


労働衛生の現状

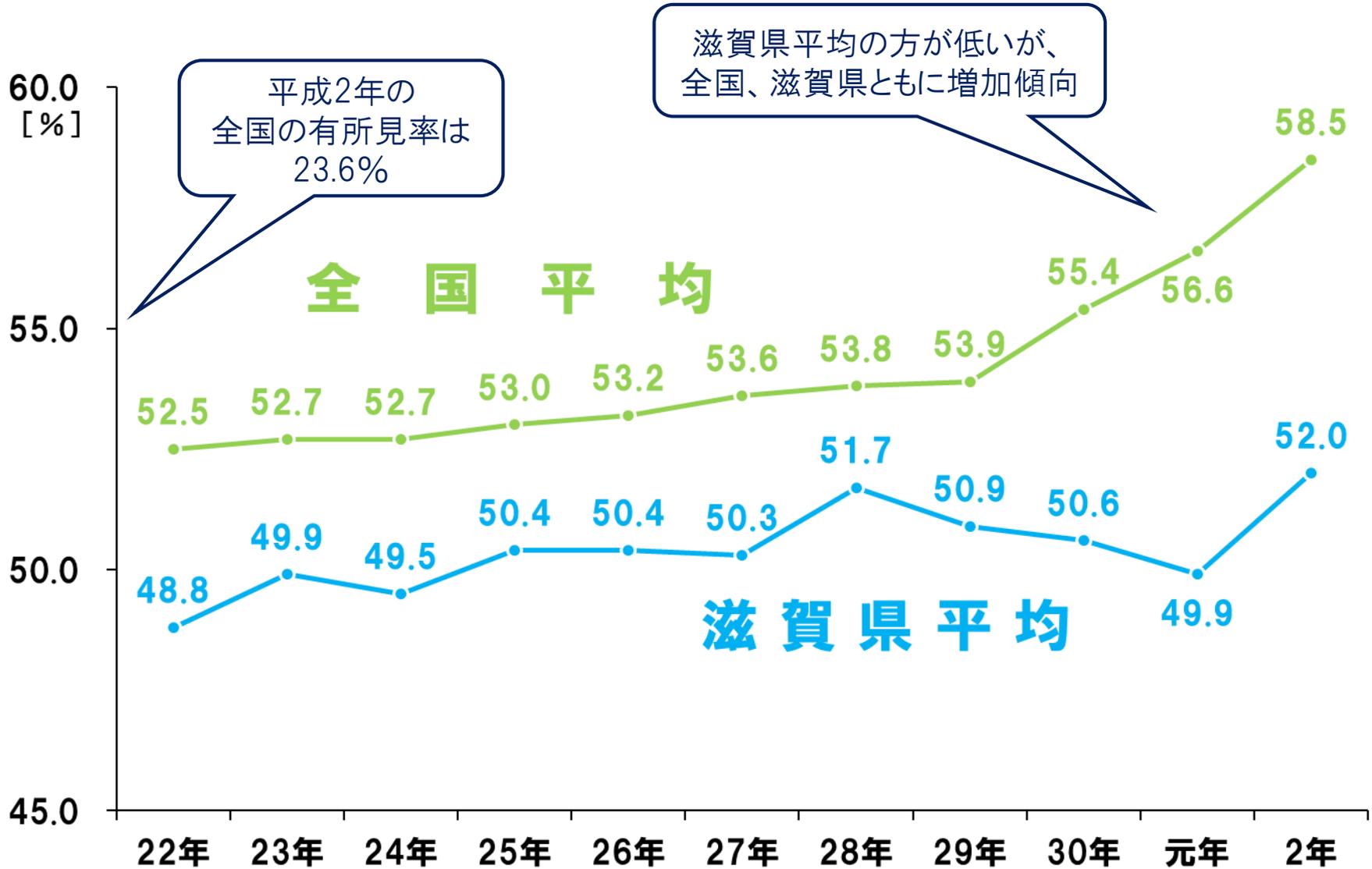
業務上疾病発生状況(滋賀県)



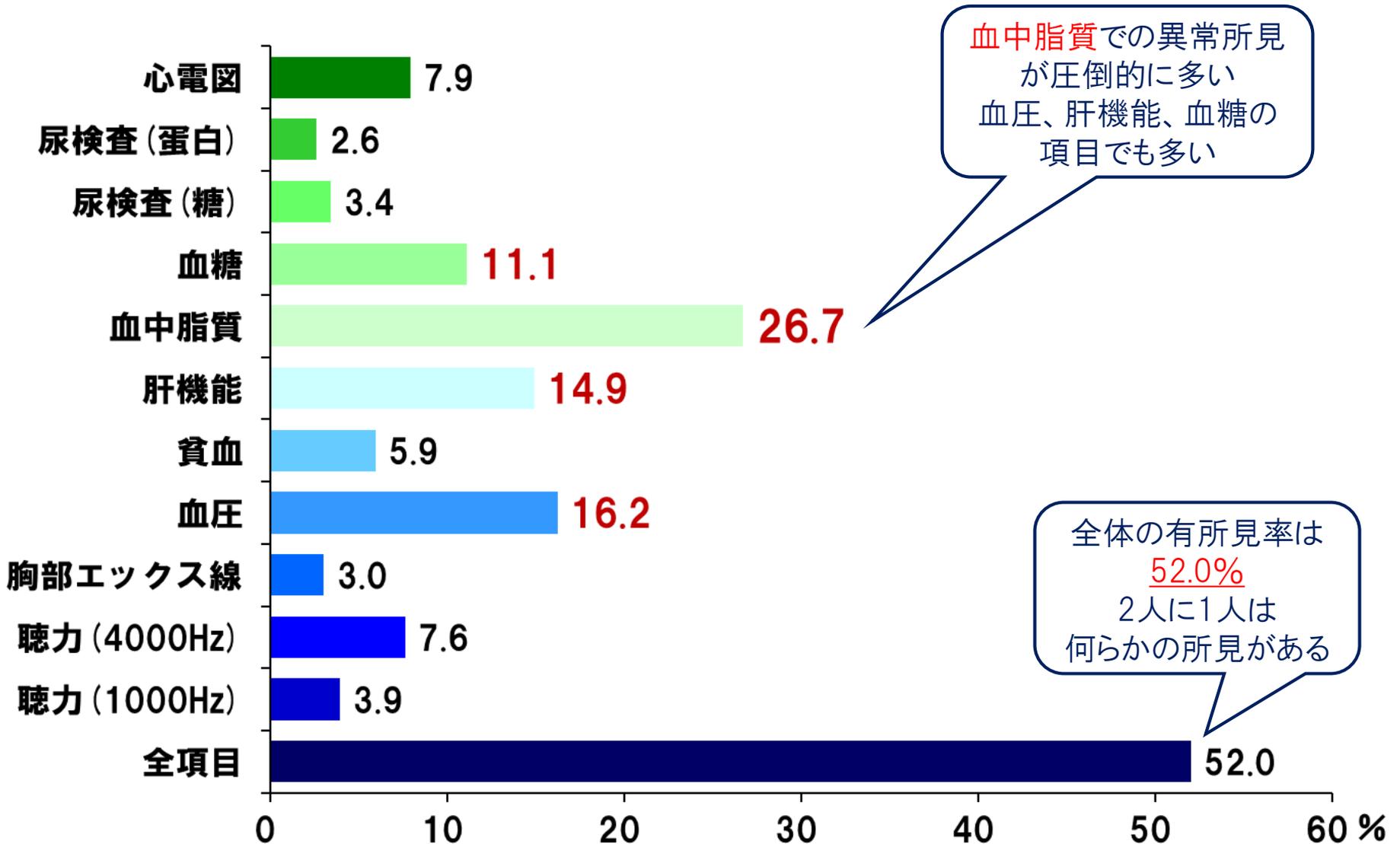
業務上疾病内訳(滋賀県)



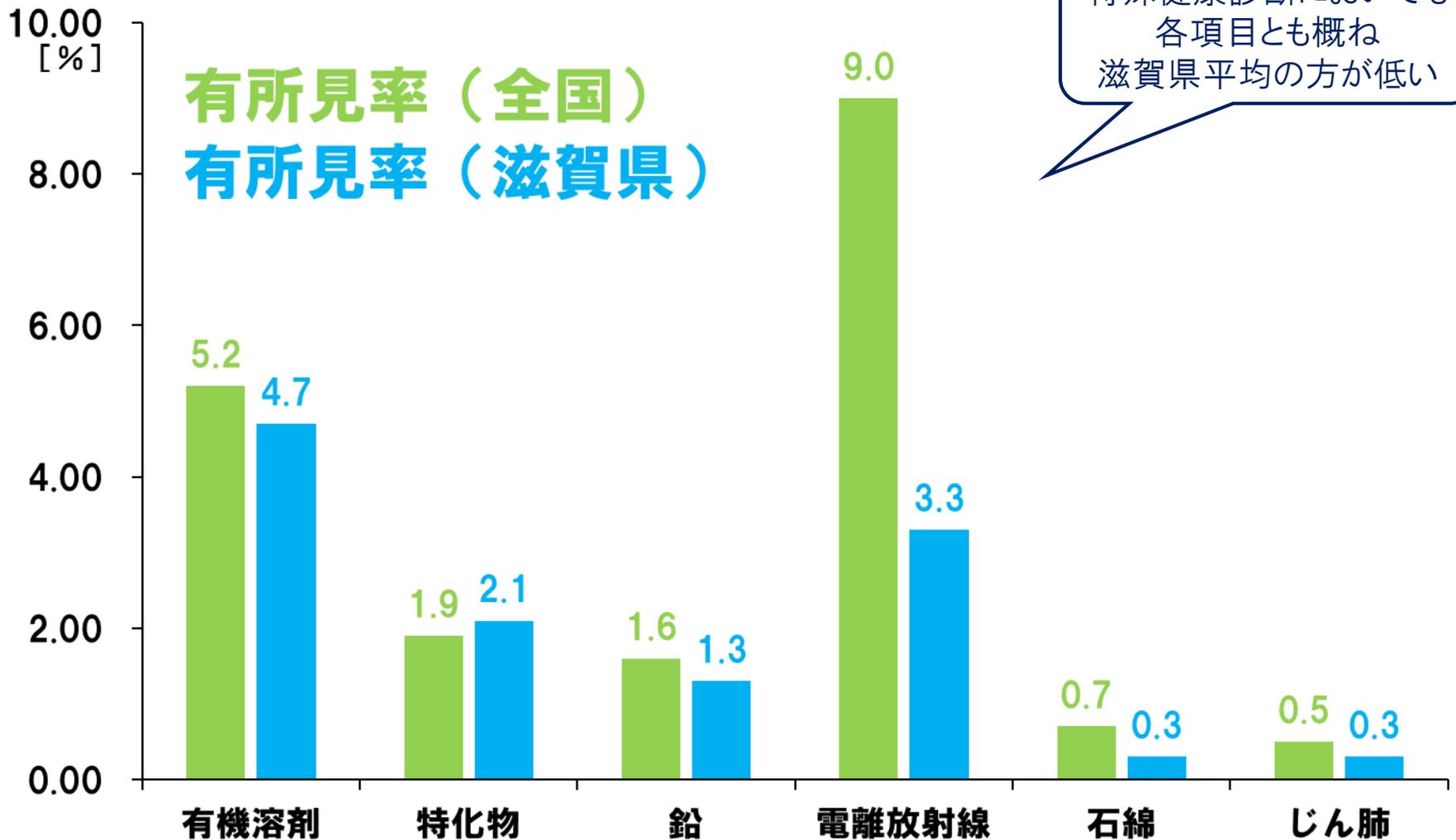
定期健康診断有所見率の推移



項目別有所見率(滋賀県 令和2年)



特殊健診有所見率(滋賀県 令和2年)



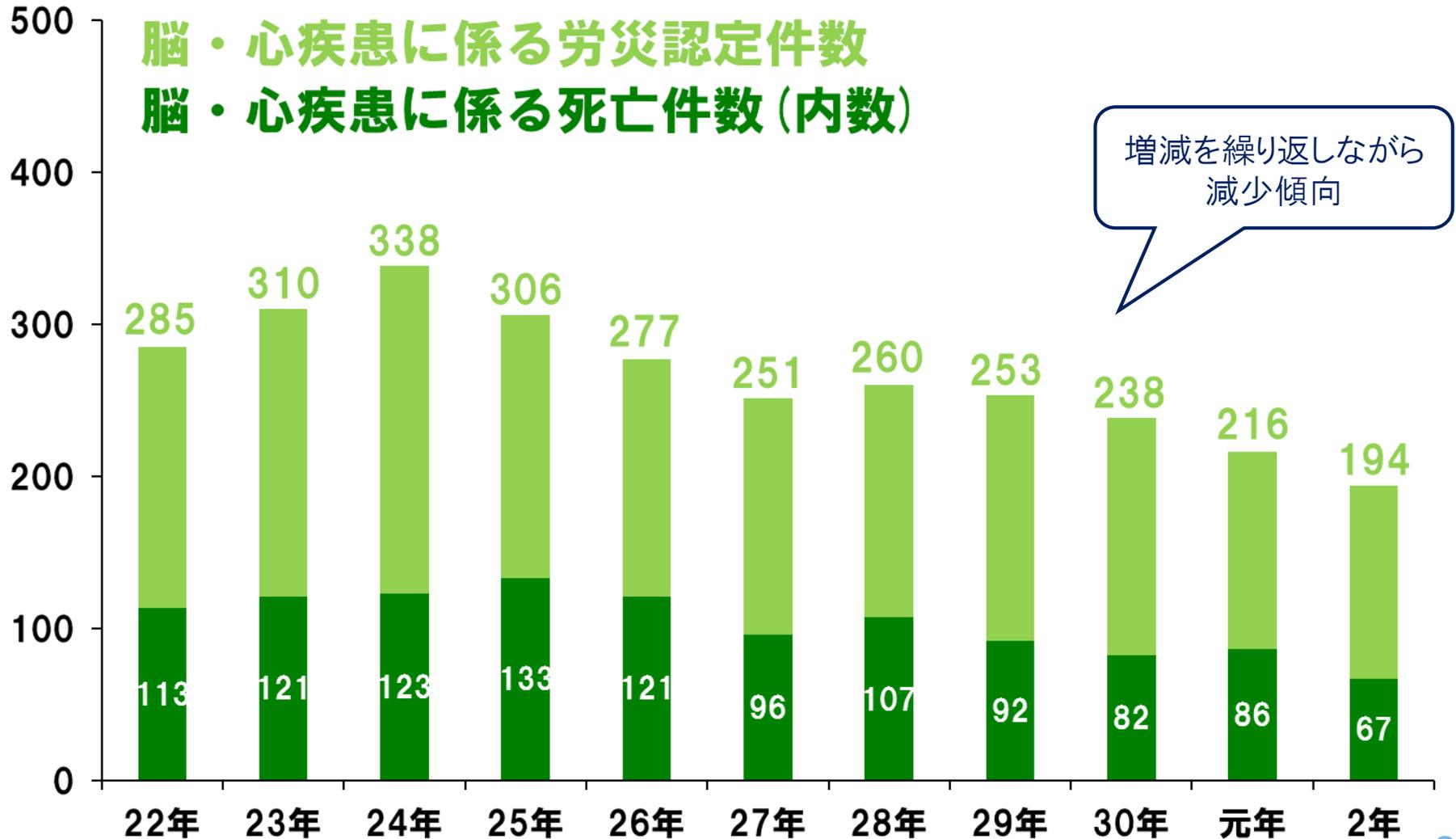
特殊健康診断においても
各項目とも概ね
滋賀県平均の方が低い

特殊健診有所見率の改善

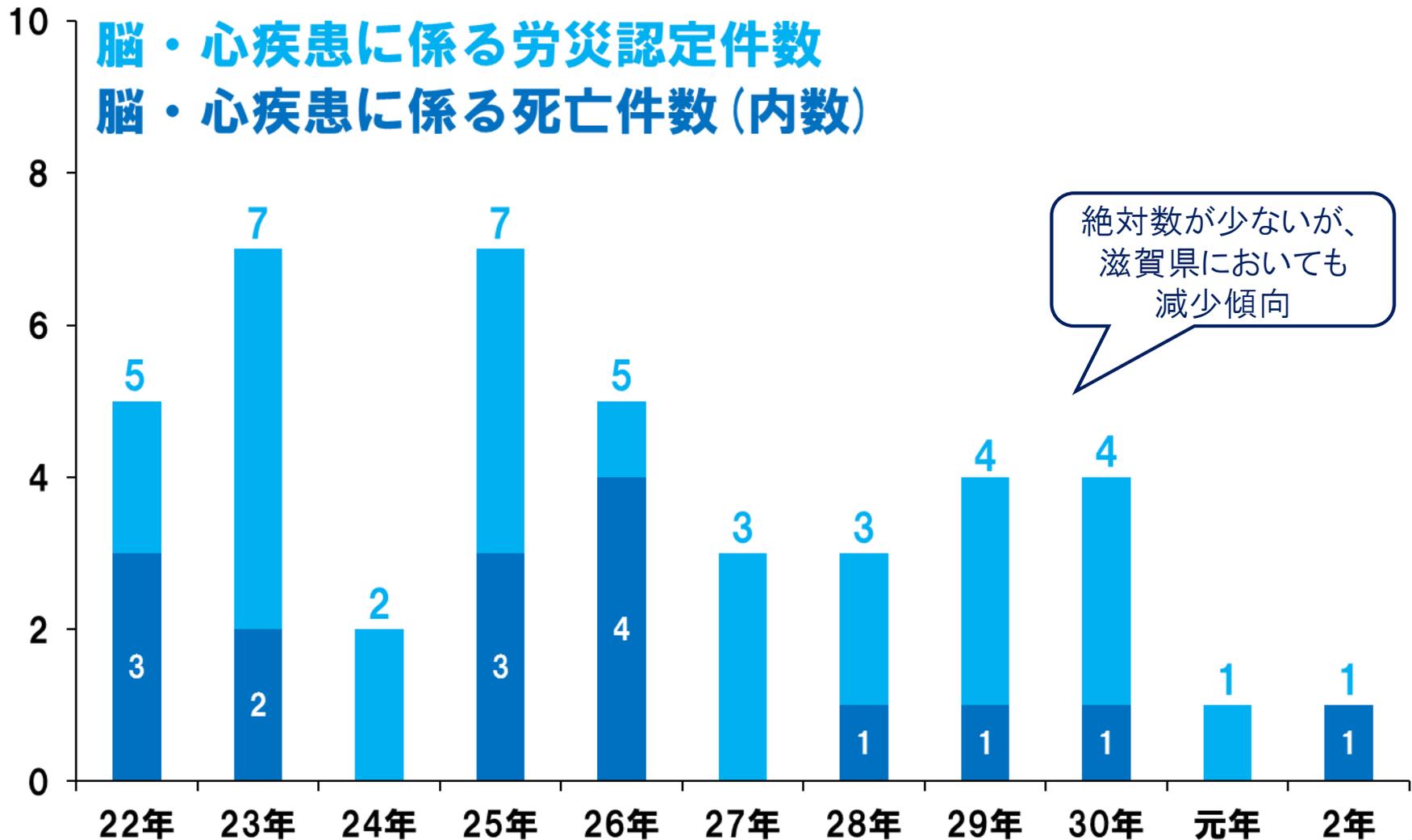
- ◆ 作業環境測定結果が悪い場合（管理Ⅱ、Ⅲ）
 - 局所排気装置の効率化（有害物発散箇所との距離、フードの開口面積 など）
 - 全体換気装置の性能向上
 - より有害度の低い物質に変更

- ◆ 作業環境測定結果が悪くない場合（管理Ⅰ）
 - 作業者が有害物に接近しすぎていること、皮膚等からばく露している可能性があるため、適切な保護具を使用する。

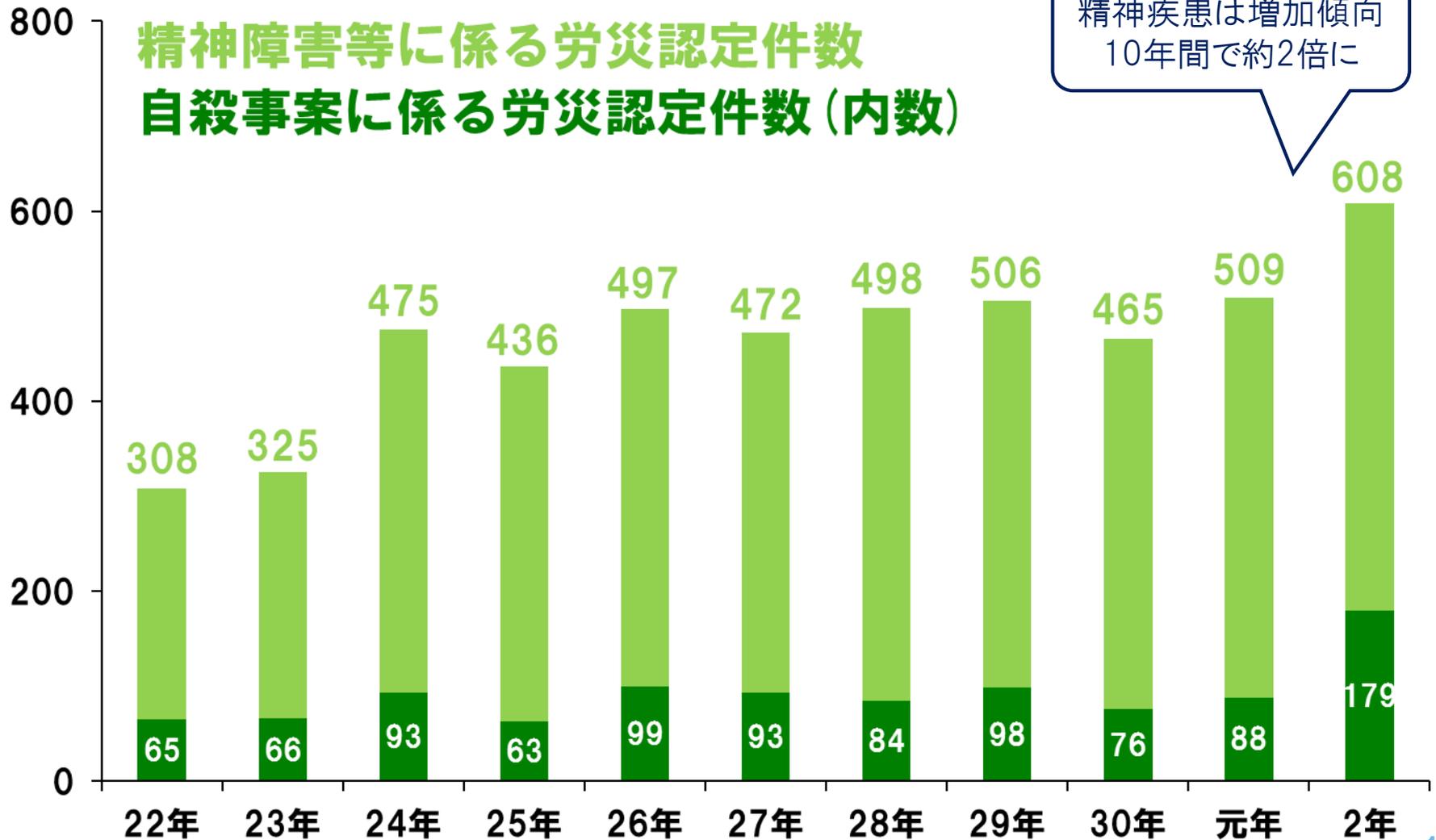
脳・心疾患発生状況(全国)



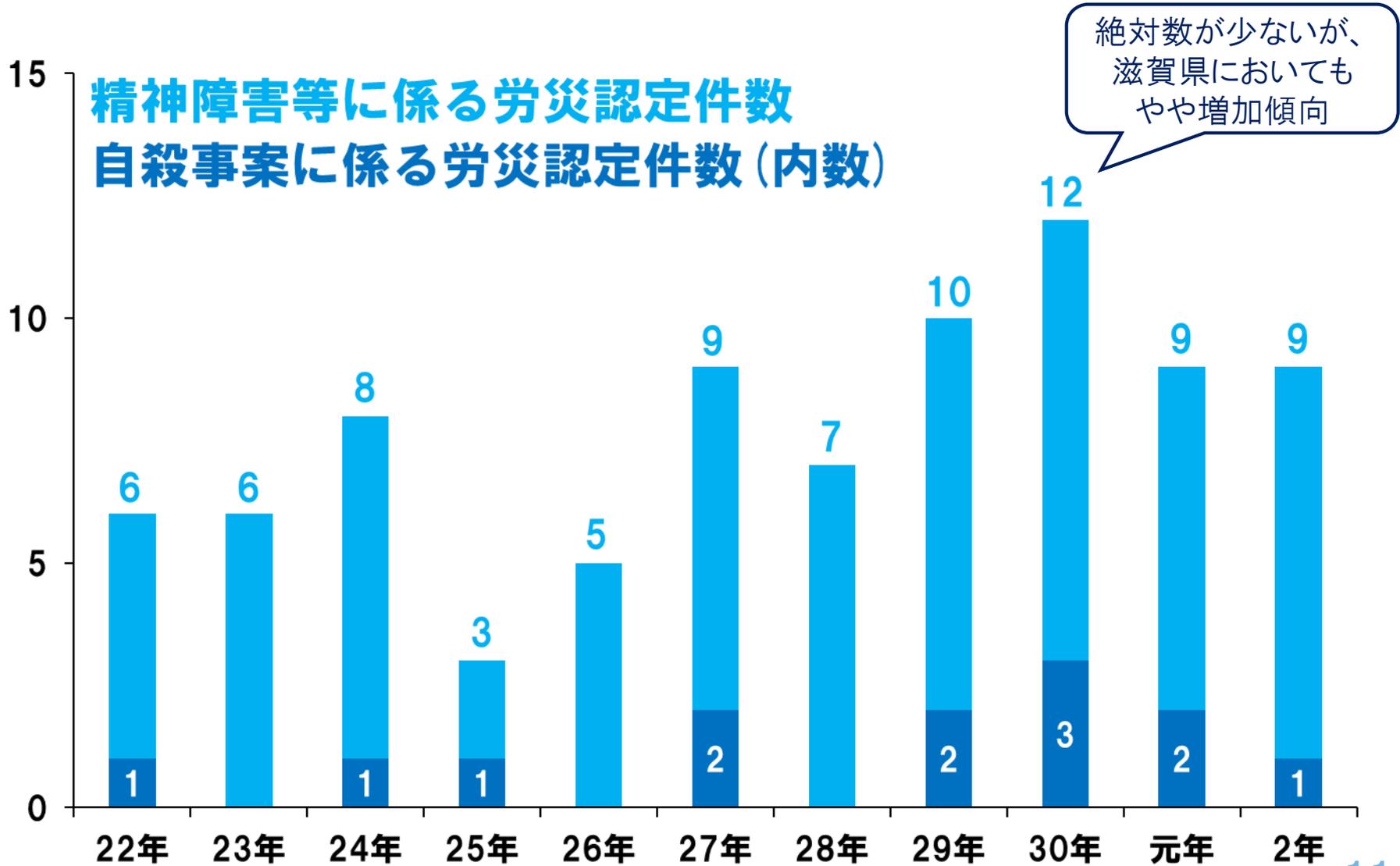
脳・心疾患発生状況(滋賀県)



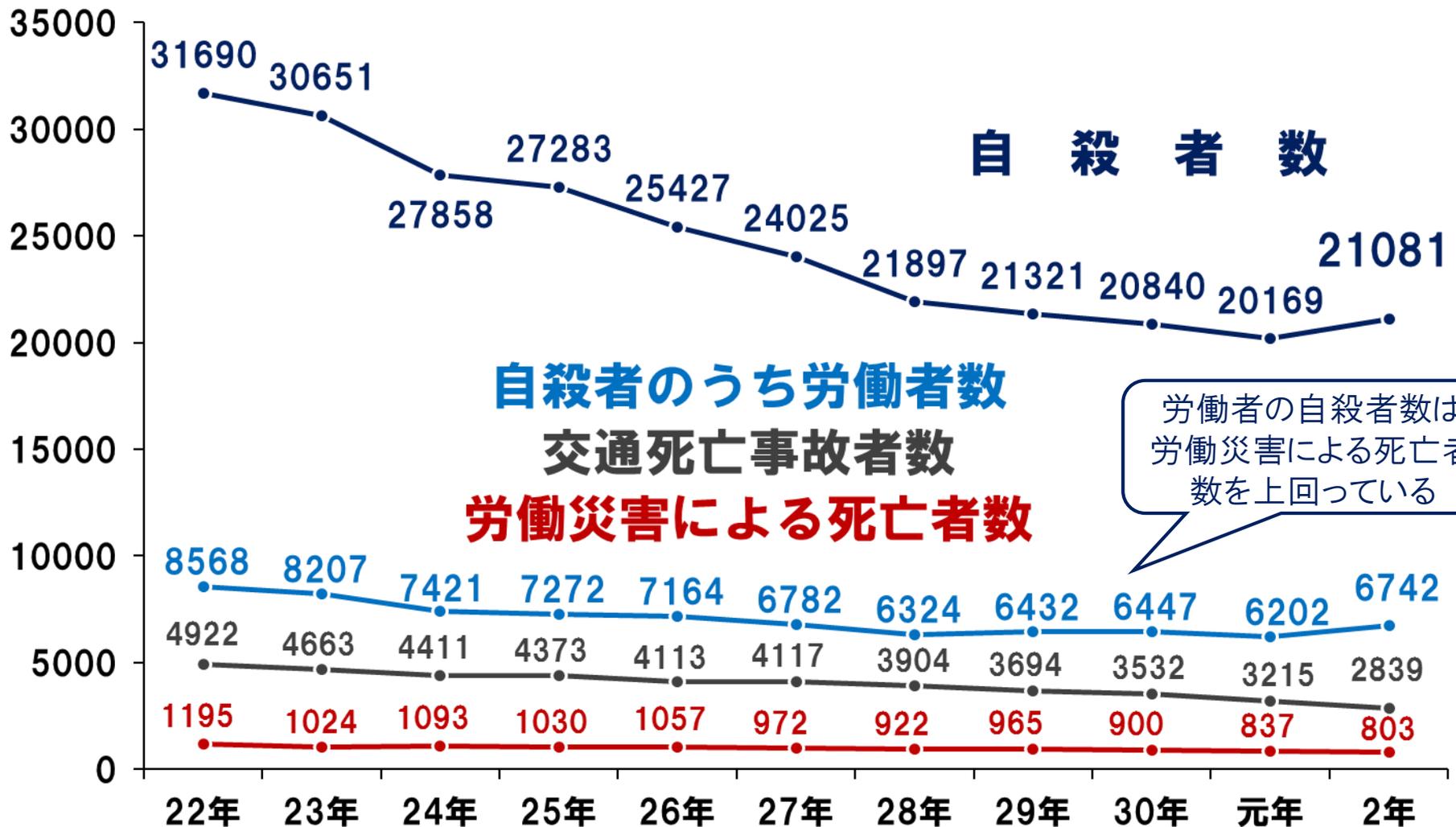
精神疾患発生状況(全国)



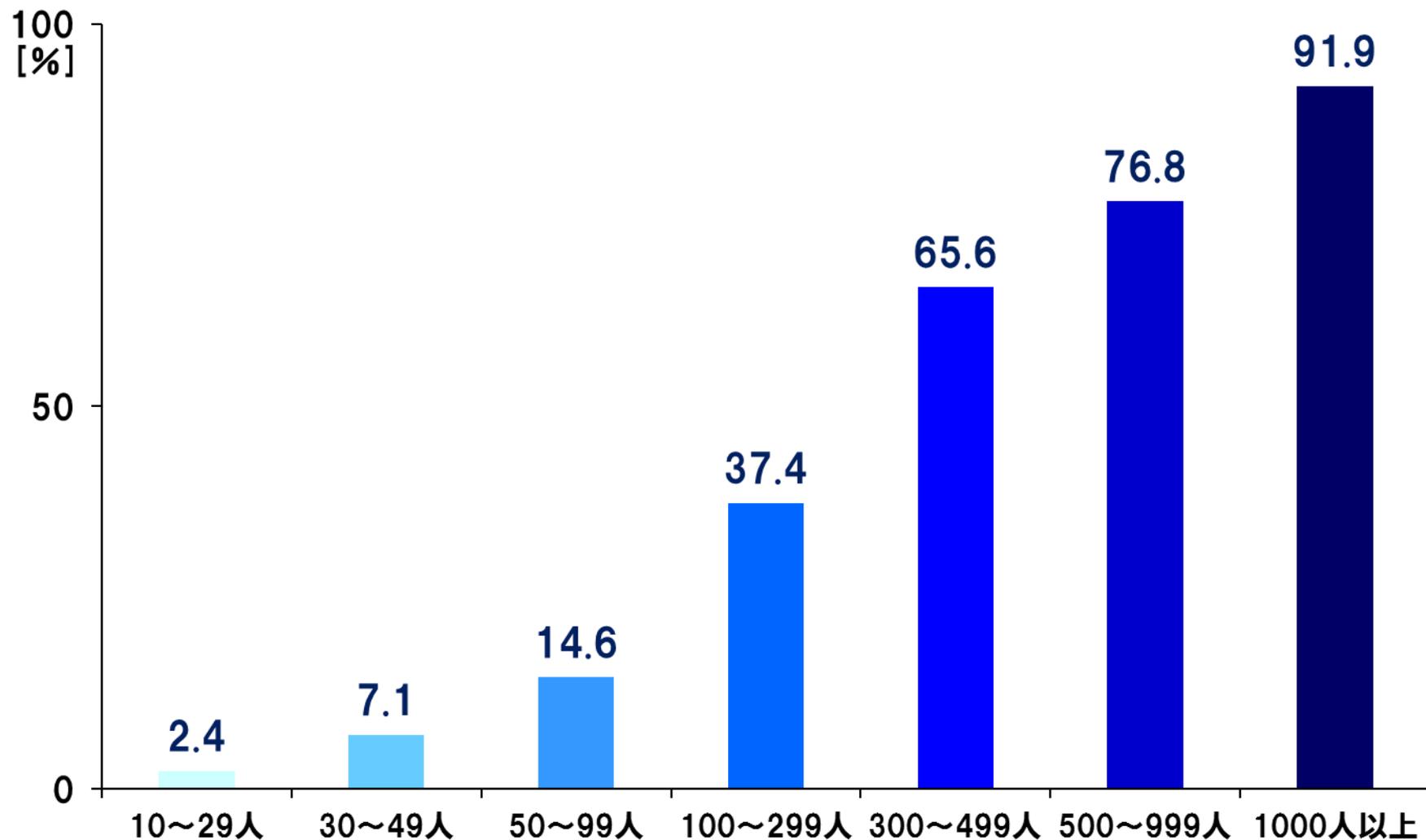
精神疾患発生状況(滋賀県)



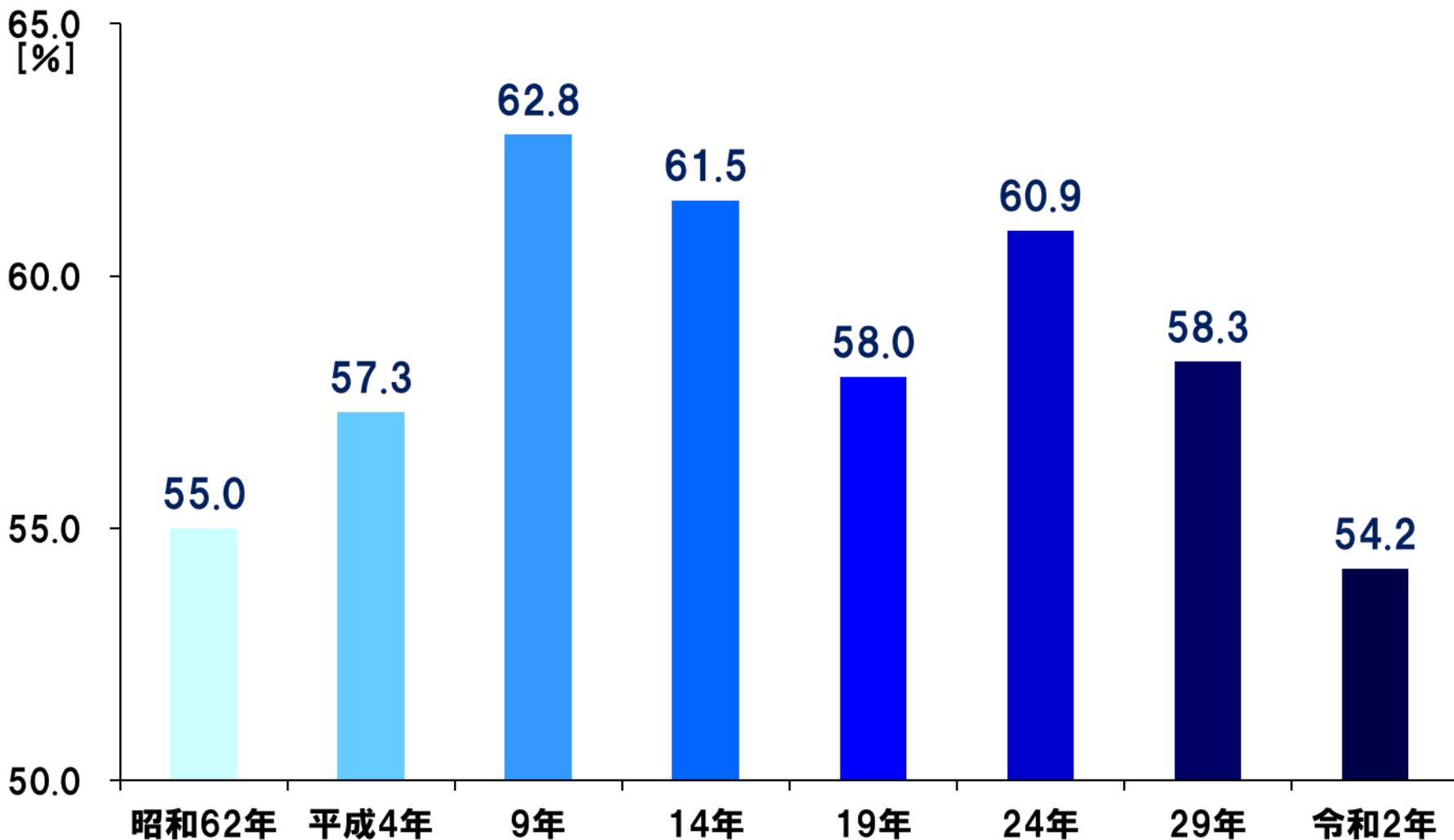
自殺者数の推移(全国)



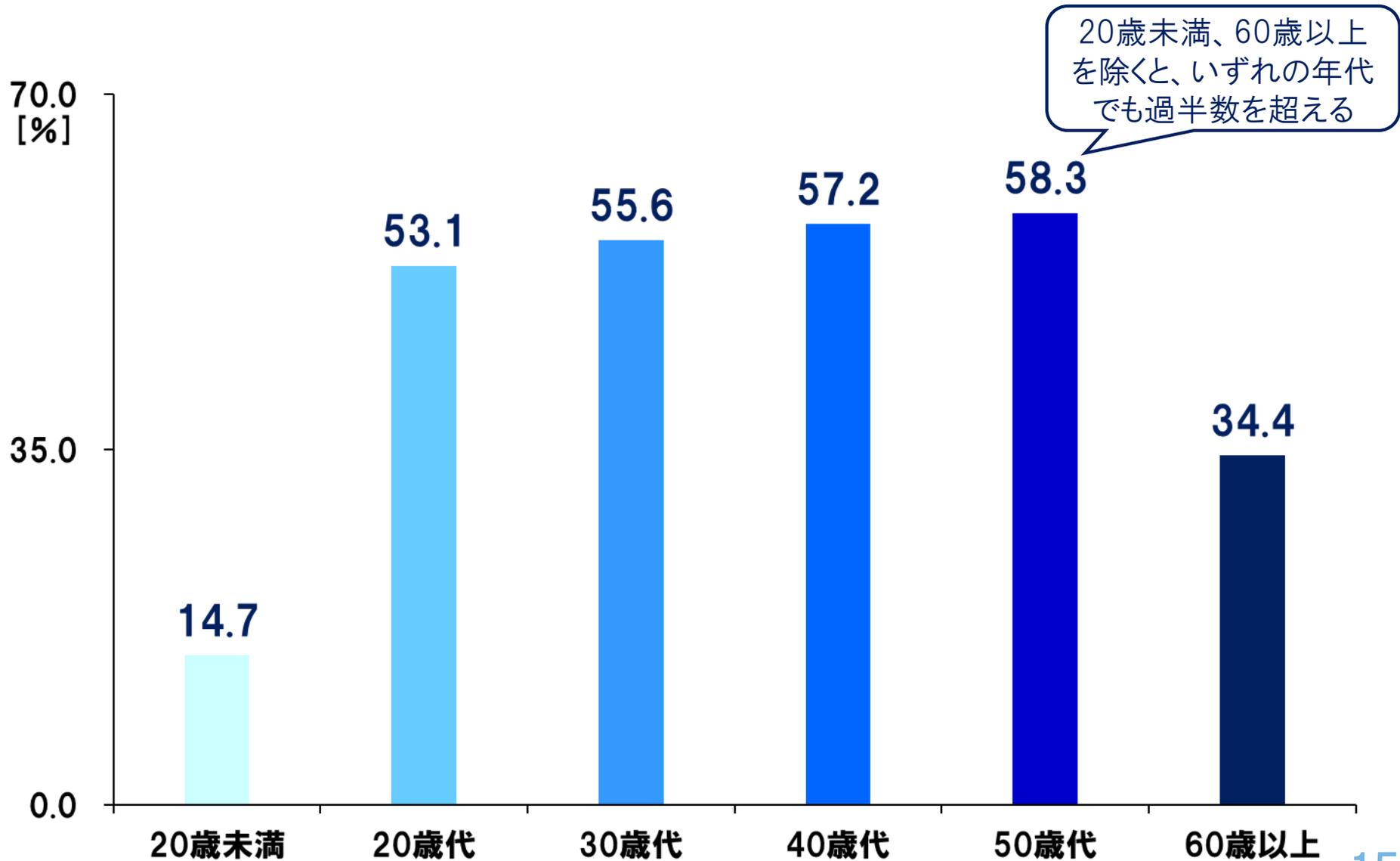
精神疾患による休業者がいる事業場(全国)



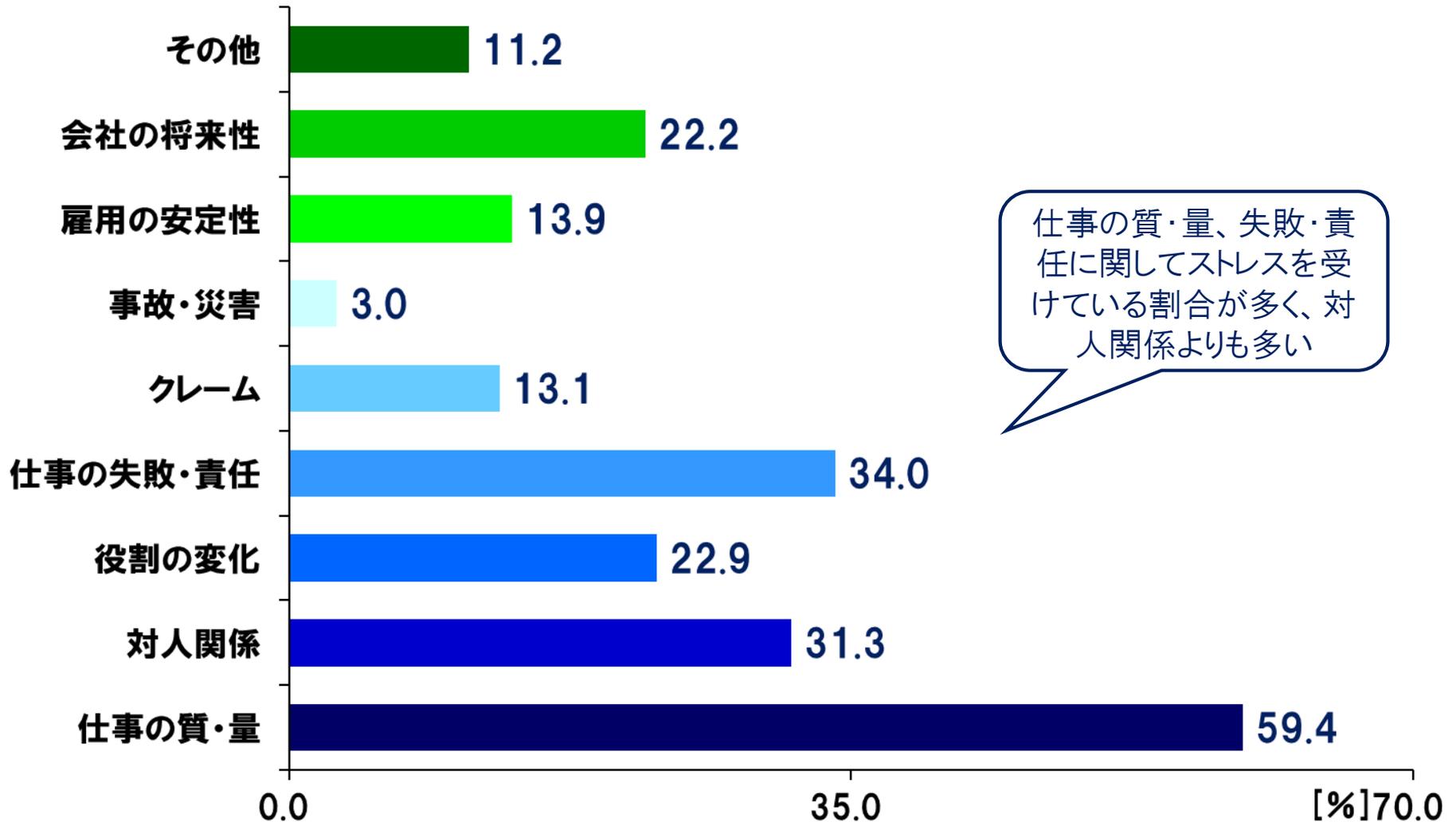
強いストレスを感じる労働者(全国)



年代別高ストレス者(全国 令和2年)



強いストレスの内容(全国 平成30年)



ストレスチェック実施状況(全国 平成30年)

- ストレスチェック実施率 90.9%
- 集団分析実施率 73.3%
- 分析結果活用率 80.3%

